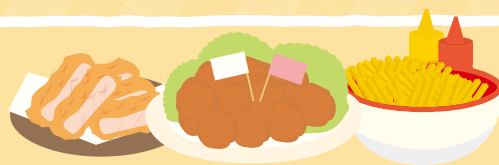


一緒に考えよう



輸入食品が
食卓に届くまでの
管理体制を知り、
安全性について
一緒に考えましょう。

輸入食品の安全性

カロリーベースで約6割を海外からの輸入品に頼っている日本。
今や輸入食品なくして国民の食生活は成り立たないものとなっていることから、
厚生労働省では、「輸入食品の安全性」を確保するために、様々な取組を行っています。
今回、次年度の輸入食品の監視などを効果的に行うための計画案や、空港や港の
水際で行う輸入食品の審査や検査について情報提供し、消費者、事業者の皆さまと意見交換を行います。



食品に関するリスクコミュニケーション ～輸入食品の安全性確保に関する意見交換会～

1. 開催日時・場所 [東京会場] 平成28年2月1日(月)

13:30～16:30

ビジョンセンター東京 5F Vision Hall

〒104-0028

東京都中央区八重洲2-3-14

ケイアイ興産東京ビル 5F

<http://www.visioncenter.jp/tokyo/access/>



2. 主催 厚生労働省

3. 募集人数 200人(先着順) **参加費無料**

4. 内容(予定)

情報提供

- ① 輸入食品の安全性確保について 厚生労働省 医薬・生活衛生局 生活衛生・食品安全部 監視安全課 輸入食品安全対策室 室長 三木 朗
- ② 検疫所における輸入食品の安全性確保の取組 横浜検疫所 食品監視課 課長 安藤 徹
- ③ 企業における品質保証の取組 サントリービジネスエキスパート株式会社 品質保証本部 品質保証推進部 部長 芝 弘孝氏
- ④ 消費者から見た輸入食品 一般社団法人 全国消費者団体連絡会 事務局長 河野康子氏

意見交換

- ・コーディネーター:毎日新聞社 生活報道部 編集委員 小島正美氏
- ・パネリスト:上記情報提供者4人

5. 参加のお申し込み期限 **平成28年1月15日(金) 17時**

- 申込方法(Web・電子メール・FAX)は裏面をご覧ください。
- 規定人数に達した場合、申込締切日より前に募集を締め切ることがありますので、ご了承下さい。
- 幅広くご参加いただく観点から、同一団体からの複数名の参加はご遠慮いただく場合があります。

6. その他

- 本意見交換会では、意見交換でのご発言内容などを、ホームページで公開します。また、参加者の写真や映像が配信・報道される可能性があります。

本件に関する
お問合せ先

厚生労働省医薬・生活衛生局生活衛生・食品安全部企画情報課リスクコミュニケーション係 担当:後藤
電話番号:03-5253-1111(代表) 内線2493 住所:〒100-8916 東京都千代田区霞ヶ関1-2-2

お申し込みの方法

インターネット、電子メール、FAX のいずれかの方法でお申し込みいただけます。ご参加いただける方には、「参加証」をお送りいたしますので、必ず※印の項目はご記入ください。(1月15日(金)17時必着)
また、「参加証」は、開催当日に回収いたしますので、ご持参ください。

【申込先】

1) インターネット：<http://s-riskcom.net/tokyo/>

2) 電子メール：s-riskcom@intergroup.co.jp の内容をメール本文にご入力ください。

【件名】「2月1日 東京会場申込」

【本文】①氏名(ふりがな)※

④ご連絡先電話番号※

②所属名称

⑤ご意見・ご質問

③区分番号(下記FAX申込書をご参照ください)

3) F A X : 03-5549-3201 にお送りください。

FAX 申込書

『輸入食品の安全性確保に関する意見交換会』

2月1日 東京会場

	連絡先
ふりがな	
氏名※	
所属名称	
区分	該当する番号に1つだけ○を付けてください。 1. 消費者(団体を含む) 2. 食品関連事業者(団体を含む) 3. 検査機関関係者 4. 行政関係者 5. 報道関係者(カメラ:有・無) 6. その他()
電話番号※	— —
FAX 番号※	— —

* 本説明会の参考にさせていただくため、ご質問・ご意見について下記スペースにご記入ください。
お寄せいただきましたご意見等は、時間の都合上、すべてを取り上げられないこともありますので、予めご了承ください。

--

ご記入いただいた団体や個人の情報は、事務局で適切に管理いたします。本説明会に関わる連絡のみに利用し、皆様の承諾なく第三者に提供いたしません。